

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
南区魅力発信事業		南区役所企画総務課			
事業目的	事業内容	活動指標	H30	R1	R2
南区イメージキャラクター「みみちゃん」や各種情報媒体を活用し、南区の魅力を積極的に発信することで、より多くの方々に南区に対する愛着や親しみを抱いていただくことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・「みみちゃん」の着ぐるみ及びイラストデータの活用 ・「みみちゃん」グッズの作成及び配布 ・SNSを活用した情報発信 ・南区のお出かけスポットを案内する「コースマップ」の作成 ・南区の主要施設等の情報を掲載した「ガイドマップ」の作成 ・魅力発信タペストリーの作成と南区役所内設置 	「みみちゃん」着ぐるみ貸出回数	30	31	14
		SNSの更新回数	29 (H31.1運用開始)	164	355
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○ 南区への関心を高め、来訪者の増加を図るためには、イメージキャラクター「みみちゃん」やSNSをはじめとする各種情報媒体を活用した積極的な情報発信が必要である。	△ 新型コロナウイルス感染症の感染状況の影響もあり、市民主催イベントでのブース出展や「みみちゃん」着ぐるみの貸出によるPRの機会は減少している。	◎ SNSの積極的な活用や、南区役所内に魅力発信タペストリーを設置するなど、新たな取組を推進している。	○ 南区のお出かけスポットを案内する「ゆっくりみなみ」リーフレットの作成と配布、来庁者向けの歴史文化をテーマにしたタペストリーの作成と設置、SNS (Twitter) を活用した区の積極的な情報発信など、各媒体の特長を生かし、効率的に魅力発信を行っている。		
⑤自立発展性	総合評価				
- 南区が主体となって実施する魅力発信事業である。	◎ Twitterの更新(ツイート)回数を増やすなどSNSによる情報発信の強化に取り組み、また、「ゆっくりみなみ」「ガイドマップ」を作成、配布し、南区の魅力を積極的に発信することができた。加えて、南区役所を訪れた来庁者が南区の魅力を感じることができるよう、歴史文化をテーマとしたタペストリーを新たに設置した。以上の取組により、様々な媒体を活用した魅力発信を行うことができた。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
⑤ 拡充 継続 見直し 廃止	イベントの機会をとらえた区のPRについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況の影響により減少しており、他の方法による情報発信を強化していく必要がある。SNS (Twitter) は更新回数を増やすことによりフォロワーが増加している。今後もSNSによる発信情報を見ていただけるよう取り組みを強化していく。また、歴史文化をテーマとした魅力発信タペストリーを南区役所内に新たに設置したことにより、来庁者が南区の魅力を感じることができるようになった。今後、南区役所1階を魅力発信コーナーとして、庁舎の空間を活用した情報発信にも積極的に取り組んでいく。				